

防災・減災

平時も活用可能な多目的トイレカーを購入

災害発生時の避難生活において課題となるのがトイレをはじめとする環境衛生問題。R7/8、水を必要としないトイレを設置可能な多目的トイレカーを購入しました。平時には物資の輸送など、イベント時には授乳室、救護室としても活用されています。ラップトイレやポータブル蓄電池の備蓄も拡充しました。



消防団員活動の支援

R7年度、消防団活動を支援するために、各分団への補助金を増額しました。また、団員の確保と技術の向上を目的に創設した資格取得補助制度を活用いただき、6名が応急手当普及員の資格を取得されました。

環境 / 都市形成・まちづくり

新可燃ごみ処理施設

足柄上地区1市5町の広域連携事業として、可燃ごみ処理施設の新設に取り組んでいます。R8/1、施設の整備・運営業者の優先交渉権者が決定、R12年度の供用開始に向けて、整備が本格化してまいります

駅前通り線周辺地区土地区画整理事業

開成町の持続可能性を高めるために、都市計画マスタープランを改定、新たに立地適正化計画を策定。R7/9、第6回開成都市計画事業駅前通り線周辺地区土地区画整理審議会において、「仮換地指定」について諮問を行い、審議会から妥当である旨の答申を得ました。R7/10に事業計画の第1回変更を公告、R8/1に仮換地の指定が完了。定期的に地権者説明会を開催するなど、事業は進捗しております。R8年度は、新橋の下部の工事に着手する予定です。

南部第3地区土地区画整理事業

地権者説明会や地権者によるまちづくりを考える会を開催。R8年度は基本構想を策定します。

足柄産業集積ビレッジ構想

(仮称)竹松南・宮台北地区のまちづくりを考える会やまちづくり説明会や発起人会を開催。個別相談会を実施。今後も計画的に事業の進捗を図ってまいります。



公園トイレの洋式化

開成町公園トイレリフレッシュ計画を策定。あじさい公園のトイレ洋式化が完了。開成駅前公園、開成駅前第2公園など、順次整備する計画としました。上島農村公園のトイレも洋式化される方向で検討中です。

財政

ふるさと納税

お米の販売に注力、クレスシア製品の品揃え充実などにより、徐々に3億円超え。R8年度は過去最高額の更新が視野に。

企業からのご納税

町長就任来、延べ22社から、総額約1,140万円のご寄附をいただきました(3人乗り電動アシスト付き自転車など現物寄附を含む)。

ロンちゃんの維持管理費

ロンちゃんの維持管理費を確保するため、クラウドファンディングを実施(約2.5百万円)。

様々な財源確保策を新規

基金残高を活用した債券運用(利子収入700万円以上)。開成駅近くの町有地を駐車場として貸出、メルカリを活用した不用品の販売、キャッシュカード決済によるポイント活用を新規に開始。



公民連携・自治体交流

協定の締結

町長就任来、67件の協定を締結しました(防災、防犯、環境、福祉、保健などの各分野において)。

防災協定締結先との交流促進

茨城県大洗町、茨城町、阿見町、群馬県吉岡町、北海道幕別町と観光イベントにおける相互出店のみならず、教育分野などにおける情報交換や自治会長間の交流などを実施。

R8/3、茨城町とあじさいの相互植樹が実現。(開成町のオリジナルアジサイ“開成ブルー”を、県外初事例として、涸沼自然公園に植樹。茨城町産のあじさいと開成町あじさい農道に植樹)。

吉田島高校との連携強化

過年度からの継続的な取り組みを含め、開成ブルーの促成栽培、弥一芋コロッケの開発、ヘルシー弁当の考案・販売、小学校への出張授業・講座開講、減塩レシピ集の発行など他方面で連携事業が展開されています。



令和8年度の取組

子ども・子育て

方針：妊娠期から子育て期の環境に応じたきめ細かな支援を通じて、子どもと保護者の心身の健康を守ります。

☆出生祝金を1人当たり5万円、第3子以降は10万円を支給。

☆子ども子育て応援基金を創設。

☆妊婦健診費の助成額を増額(8万円→11.1万円)

☆保育所の利用定員を増員。

☆「誰でも通園制度」を開始。

学校教育

方針：社会から求められる学習環境を整備し、ウェルビーイングな場所を創出します。

☆小学校の給食費を無償化。

地域福祉・障がい者福祉

方針：誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域福祉活動等の環境を整備します。

☆緊急通報装置の無料貸与の予算を増額。需要の増加に応えます。

☆障がい者の施設通所交通費の助成制度を新設

☆福祉タクシー利用助成制度の助成方法を変更(初乗り運賃のみ→金券方式。一度に複数枚の利用が可能に)。

道路・公園・緑地

☆公共施設のオンライン予約システムを導入します。

防災・減災

方針：日頃からの備えや地域内での自発的な防災活動を推進し、地域の防災力の向上を図ります。

☆非常用持ち出し袋の購入費を補助(最大3,000円/1人)。

☆松ノ木河原多目的広場の防災機能を強化。

環境

方針：4R運動を通じて、環境負荷の少ない持続可能な循環型社会の形成を進めます。

☆電動生ごみ処理機の購入費の助成(上限3万円)

都市形成

方針：都市の発展と自然環境との調和に配慮した市街地の整備と適切な拡大を図ります。

☆駅前通り線周辺地区土地区画整理事業(移転補償を進め、新橋の下部工に着手)。

道路・公園・緑地

方針：身近な水・緑環境の適正な確保に努め、緑化と緑のネットワークの形成を推進します。

☆松ノ木河原第一公園と開成水辺スポーツ公園にインクルーシブ遊具を設置。

☆開成駅前公園をはじめ町内の公園のトイレを順次洋式化します。